

吉野座長メモ

我が国金融業の中長期的な在り方に関する WG

1、経済環境の変化

1 - 1、日本再生と新成長戦略

金融が実体経済を支えるとともに、金融自身が成長産業として日本経済を牽引すること

1 - 2、貿易収支が赤字に転落

1 - 3、人口減少、少子高齢化、家計貯蓄率の低下

2、リーマンショック以降の世界的な金融規制強化の動き

2 - 1、我が国の金融システムは安定性が確保されている

2 - 2、欧米金融機関がアジアから一時的に撤退

3、グローバルに展開する企業ニーズに対応した金融サービスの提供

3 - 1、アジアに進出する企業をトータルで支援する金融サービス

3 - 2、海外の現地の非日系企業を含めた幅広い顧客基盤の構築

3 - 3、日本の金融機関による現地金融機関の買収(M&A), Management

3 - 4、金融機関と政府系金融機関との連携、アジア債券市場

4、日本国内での金融サービス

4 - 1、中小企業、地方企業への目利きを生かした資金提供

4 - 2、リスクマネーの供給（事業再生ファンド、PE,ベンチャーファンド）

4 - 3、医療・環境・農業等の分野、新規事業への挑戦

4 - 4、情報生産機能、コンサルティング機能

5、金融機関による創意・工夫

5 - 1、人材の育成、経営ノウハウ

5 - 2、統合・再編、連携・提携

6、個人向け金融サービス

6 - 1、顧客目線を重視する金融商品の開発・販売

6 - 2、貯蓄から投資へ、

6 - 3、間接金融・直接金融・市場型間接金融

6 - 4、ライフステージに応じた商品提供